

製品名: Nrf2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21024**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:68kD;Observed MW:100kD

抗原情報

遺伝子名	NFE2L2 NRF2
別名	Nuclear factor erythroid 2-related factor 2;NF-E2-related factor 2;NFE2-related factor 2;HEBP1;Nuclear factor, erythroid derived 2, like 2;
遺伝子 ID	4780.0
SwissProt ID	Q16236
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

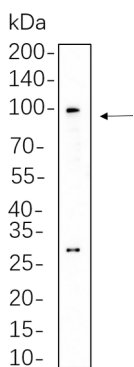
背景

細胞局在: 細胞質、核。核因子赤血球 2 様 2 (NFE2L2) ホモ・サピエンス。この遺伝子は、塩基性ロイシンジッパー (bZIP) タンパク質の小規模ファミリーに属する転写因子をコードしている。この転写因子は、プロモーター領域に抗酸化応答配列 (ARE) を含む遺伝子を制御している。これらの遺伝子の多くは、フリーラジカル産生を含む損傷や炎症への応答に関与するタンパク質をコードしている。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが同定されている。[RefSeq 提供、2015 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



C6 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを Nrf2 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。